

会 議 結 果 報 告 書

会議名	令和6年度大野中地区まちづくり会議(第3回全体会)		
開催日時	令和6年9月19日(木) 午後7時00分～午後8時30分		
開催場所	大野中公民館1階 大会議室		
出席者	委員	18人(別紙のとおり)	
	その他	0人	
	大野中まちづくりセンター	2人	
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由			

審 議 結 果

1. 開会

2. 会長あいさつ

3. 議 題

(1) 『令和6年度大野中地区まちづくりを考える懇談会』に係る検討について
テーマ「高齢化に伴う買い物支援と移動手段の確保について」

ア. 懇談会の日程について (決定)

大野中まちづくりセンターから、懇談会が令和6年12月11日(水)18時00分で正式決定になり、その影響で、12月17日(火)に予定していた第4回全体会は中止になることを説明した。

イ. 当日の役割分担の検討について

協議の結果、以下のとおり役割が決まった。

1. 司 会	田村副会長	
2. まちづくり会議代表あいさつ	森会長	
3. 趣旨説明	佐藤副会長	
4. 発表者	高齢者用のタクシー券等の交付について	小助川委員
	乗合タクシー等の今後の展開について	山本委員
	移動販売車の普及に向けて	谷委員
5. 閉会挨拶	堤副会長	

ウ. 懇談事項の検討について

(案1) 高齢者用のタクシー券の交付等についての文案について、以下の2点について、修正の上、内容を決定することになった。

①フリーパスの記載文について、“東京都”と記載しているが、県内の他の指定都市である横浜市や川崎市との比較はよいが、財政規模の異なる東京都と比較しても意味がないので、相模原市と隣接しているという点で、“東京都”を“町田市”に修正することになった。

②かなちゃん手形と福祉有償運送の記載の文章について、発表しやすい様に、内容は変えず、かなちゃん手形の内容までで、文章を区切ることになった。

4. その他

(1) 旧東清掃事業所跡地に係る地域住民検討委員会の開催について

跡地の活用として、地域要望である多目的広場の整備について、今後、市と協議を進める予定のため、10月22日（火）に「旧東清掃事業所跡地に係る地域住民検討委員会」が開催予定で、まちづくり会議からは正副会長が出席し、開催結果については、次回以降のまちづくり会議で報告させていただく旨、大野中まちづくりセンターから説明した。

(2) 令和6年度の会議日程について

※令和6年12月17日（火）の第4回全体会は中止

(3) 各団体の情報提供・情報交換について

意見等なし。

5. 閉会あいさつ（小林副会長）

以上

大野中地区まちづくり会議委員名簿

(まちづくり会議委員の役職：会長◎、副会長◇)

No	推薦団体名	役職等	氏名	備考
1	大野中地区自治会連合会	会長	◎森 逸雄	出席
2	大野中地区商店会	代表	◇田村 小次郎	出席
3	大野中地区民生委員児童委員協議会	会長	◇堤 道子	出席
4	大野中地区老人クラブ連合会	代表	◇小林 太	出席
5	大沼公民館	館長	◇佐藤 純	出席
6	大野中地区社会福祉協議会	会長	◇原口 和博	出席
7	大野中地区自治会連合会	副会長	細谷 剛	出席
8	大野中地区自治会連合会	副会長	川島 光子	出席
9	大野中地区自治会連合会	副会長	玉利 博	出席
10	大野中公民館	館長	大久保 宗俊	出席
11	大野台公民館	館長	高安 祥介	欠席
12	大野中地区子ども会育成連絡協議会	代表	野口 裕光	出席
13	大野中地区防犯協会	代表	平野 大介	欠席
14	大野中地区交通安全母の会	代表	古賀 幸枝	出席
15	大野中地区連合自主防災隊	代表	高橋 健一	出席
16	相模原市消防団南方面隊第3分団	代表	西口 卓也	出席
17	大野中地区企業（大野台事業所協議会）	代表	末廣 誠司	欠席
18	大野中地区青少年指導委員	代表	山本 達郎	出席
19	大野中地区スポーツ推進委員	代表	金本 祥司	欠席
20	大野中地区小学校PTA	代表	簾 重美	欠席
21	大野中地区中学校PTA	代表	村松 忠仁	欠席
22	大野中地区健康づくり普及員	代表	小助川 和夫	出席
23	大野中地区ボランティアグループ	代表	本田 清子	出席
24	大野中地区地域包括支援センター	代表	谷 梨絵	出席

令和6年度 大野中地区まちづくり会議【第3回全体会】 次第

日時：令和6年9月19日（木）午後7時

場所：大野中公民館 大会議室

1. 開 会

2. 会長あいさつ

3. 議 題

(1) 『令和6年度大野中地区まちづくりを考える懇談会』に係る検討について
テーマ「高齢化に伴う買い物支援と移動手段の確保について」

ア. 懇談会の日程について（決定）

令和6年12月11日（水）18時00分 大野中公民館 大会議室

イ. 当日の役割分担の検討について

1. 司 会		田村副会長
2. まちづくり会議代表あいさつ		森会長
3. 趣旨説明		佐藤副会長
4. 発表者	高齢者用のタクシー券等の交付について	
	乗合タクシー等の今後の展開について	山本委員
	移動販売車の普及に向けて	
5. 閉会挨拶		堤副会長

ウ. 懇談事項の検討について

別紙参照

(2) 『令和7年度大野中地区まちづくりを考える懇談会』のテーマの検討について

4. その他

(1) 旧東清掃事業所跡地に係る地域住民検討委員会の開催について

令和6年10月22日（火）19時00分開催

※まちづくり会議からは、正副会長が出席

(2) 令和6年度の会議日程について

※令和6年12月17日（火）の第4回全体会は中止

(3) 各団体の情報提供・情報交換について

5. 閉会あいさつ

大野中地区まちづくり会議委員名簿

No	推 薦 団 体 名	役職等	氏名	会の役職	備考
1	大野中地区自治会連合会	会長	森 逸雄	会長	
2	大野中地区商店会 (大野中地区商店連合会)	代表	田村 小次郎	副会長	
3	大野中地区民生委員児童委員協議会	会長	堤 道子	副会長	
4	大野中地区老人クラブ連合会	代表	小林 太	副会長	
5	大沼公民館	館長	佐藤 純	副会長	
6	大野中地区社会福祉協議会	会長	原口 和博	副会長	
7	大野中地区自治会連合会	副会長	細谷 剛		
8	大野中地区自治会連合会	副会長	川島 光子		
9	大野中地区自治会連合会	副会長	玉利 博		
10	大野中公民館	館長	大久保 宗俊		
11	大野台公民館	館長	高安 祥介		
12	大野中地区子ども会育成連絡協議会	代表	野口 裕光		
13	大野中地区防犯協会	代表	平野 大介		
14	大野中地区交通安全母の会	代表	古賀 幸枝		
15	大野中地区連合自主防災隊	代表	高橋 健一		
16	相模原市消防団南方面隊第3分団	代表	西口 卓也		
17	大野中地区企業（大野台事業所協議会） (株式会社ギオン)	代表	末廣 誠司		
18	大野中地区青少年指導委員 (大沼地区)	代表	山本 達郎		
19	大野中地区スポーツ推進委員 (大野中地区)	代表	金本 祥司		
20	大野中地区小学校PTA (大野台小学校PTA)	代表	簾 重美		
21	大野中地区中学校PTA (鵜野森中学校PTA)	代表	村松 忠仁		
22	大野中地区健康づくり普及員 (大沼地区)	代表	小助川 和夫		
23	大野中地区ボランティアグループ (ボランティア華)	代表	本田 清子		
24	大野中地区地域包括支援センター (大野台地域包括支援センター)	代表	谷 梨絵		

第2回全体会での懇談会のテーマに係る主な意見について

- ・身近に困っている人はいないが、本当にこうした取組が必要なのか、分かる様にした方がよい。(山本委員)
- ・文案に大野中地区の困り具合がもう少し表現されていないと、市に地域の思いが伝わらないのではないか。(細谷委員・大久保委員など)
→役員会で検討して、次回全体会で改めて提示する。(大野中まちづくりセンター)
- ・趣旨の資料についても、当日は市に説明するのか。(大久保委員)
→その予定である。(大野中まちづくりセンター)
- ・乗合タクシーに導入条件はあるのか。(大久保委員)
→現在は実証実験中の段階であり、制度化された訳ではないので分からないが、コミュニティバス等と同様に条件が課される可能性もあるのではないかと。そのあたりは、当日、市との懇談の中で聞いていただければと思う。(大野中まちづくりセンター)
- ・委員の皆さんは、バス路線や運行状況等、理解できているのか。(原口副会長)
- ・コミュニティバスの導入条件を教えて欲しい。(高橋委員)
→前回配布した「さがみはら移動支援ブック」記載のコミュニティバスの導入条件のページを説明。(大野中まちづくりセンター)

『高齢化に伴う買い物支援と移動手段の確保について』

【趣 旨】

大野中地区における65才以上の人口が占める割合は、10年前の平成26年4月1日時点では、24.3%であったのに対して、令和6年では、27.0%となっており、緩やかではあるが確実に高齢化が進んできている。

一方で、駅から1km以上離れていて、加えて300m以内にバス停もない交通不便地域が大野台や若松・東大沼に存在し、路線バスも時間帯によっては1時間に1本の運行であったり、タクシーもドライバー不足で呼んでも来てもらえないこともある。

また、地域主体で高齢者の住みよい地域づくりを進めることを目的とした地域ケア会議において、高齢者へのアンケート調査を実施したところ、鶉野森などの地域においても、近くに買い物先となるところが少ないなどの困り事を抱えていることが分かった。

このような地域に住み、自分では移動が難しい高齢者や、高齢化による運転免許証の返納などにより、移動手段を持たない高齢者にとっては、日々の食料品等の買い物や通院など外出することについて、日常的に不便さを感じていることが多い。

こうした背景がある中で、令和5年度の「南区地区自治会連合会会長・副会長と区長との懇談会」では、「高齢化等に伴う移動及び買い物支援について」を大野中地区の課題として取り上げたところであり、国のライドシェア解禁や、この南区でも行われている新磯地区のグリーンスローモビリティ、相模台地区の乗合タクシーの実証実験についても、地域では、非常に高い関心を持っている。

そして、今後さらに少子高齢化や核家族化が加速し、移動困難な一人暮らしの高齢者等が増え、家族等の支援も得られないまま、引きこもりがちの方が増えていくことを懸念している。

市には、高齢者に住みよいまちづくりや介護予防等の観点からも、買い物や移動手段の確保に係る何らかの施策を期待しており、地域の高齢者が将来にわたり、安心して相模原市に住み続けられるよう、3つの懇談事項について、市と話し合いを行っていきたい。

(案1) 高齢者用のタクシー券の交付等について

現在、障害者に対しては、市がタクシー券・自動車燃料券を交付しており、他にも、タクシー料金の割引、バス運賃の割引などが、事業者により行われている。

一方、高齢者に対する市の移動支援としては、介護タクシー等の利用に使える「ねたきり高齢者等移送サービス」があるが、基本的に要介護4・5のストレッチャーや車いす等を使用する方に限定されている。

また、東京都や横浜市、川崎市では、一定の自己負担のもと、高齢者等にバス・電車等のフリーパスを交付しているが、本市においては、そうした取組みはない。

民間事業者による取組みでは、神奈川中央交通の「かなちゃん手形」は、定期的にバスを利用する人には得があるが、そうではない方には馴染まず、NPO等の団体が移動困難な高齢者や障害者を移送する「福祉有償運送」は、実施団体が少なく利用が難しい。

以上の背景を踏まえて、歩行困難な高齢者が、重い荷物を運ぶ際や通院時などのタクシー代等の経済的負担を軽減し、安心して地域で暮らしていけるよう、「ねたきり高齢者等移送サービス」とは別に、高齢者用のタクシー券を市から交付していただけないか、と考えている。市でも大変厳しい財政状況ではあると思うが、どの様に考えているか。

(案2) 乗合タクシー等の今後の展開について

大野中地区では、移動手段の確保として、以前、コミュニティバスの導入を検討したことがあったが、様々な条件があるため、現実的ではない、ということになった。

一方、市においては、令和5年度から新磯地区でグリーンスローモビリティ、令和6年度から相模台地区で乗合タクシーの実証実験を行っている。

これらの実証実験の結果について、どの様な課題があって、今後の他地区への事業展開については、どの様に考えているか、市の考えを伺いたい。

(案3) 移動販売車の普及に向けて

大野中地区には、大野台などの一部に、食料品等の移動販売車が定期的に来ており、地域住民からは、大変助かっている、という声がある一方で、もう少し来る頻度が増えれば、という声も聞いている。

まちづくり会議で検討した際にも、移動販売車については、高齢者の外出機会や地域コミュニティの創出、見守り等にも寄与するものとして、もっと普及して欲しい、という意見が多かった。

しかし、移動販売車の運営には、コストがかかることから、例えば、初期費用や車両に係る費用の助成等を市が行うことで、普及が進むのではないかと考えているが、普及のための他の方法も含めて、市の移動販売車に対する考えを伺いたい。

旧東清掃事業所跡地に係る地域住民検討委員会の開催経過

昭和37年開設のし尿処理施設である旧東清掃事業所（所在地：古淵5丁目）は、平成27年に閉鎖しているが、これまで、地域からは、跡地利用に関する要望書を3回提出しており、直近の令和4年3月の要望書では、公共用地としての存続や芝生の多目的広場の設置等を要望している。

そうした中で、令和4年10月に市から地区連の森会長に対して、中学校給食の全員喫食の早期実現を図るため、令和8年度の給食センターの供用開始を目指しており、4つの建設候補地の最も有力な候補地として、旧東清掃事業所跡地を活用したい、という考えが示された。

しかし、地域からの反対意見もあり、市と協議を行うため、大野中地区まちづくり会議と大野中地区自治会連合会を母体とする「旧東清掃事業所跡地に係る地域住民検討委員会」が、令和5年1月17日に設置された。

第1回 (令和5年1月17日)	<ul style="list-style-type: none"> ・委員会の発足 ・給食センターの必要性等について市から説明
第2回 (令和5年2月7日)	<ul style="list-style-type: none"> ・市の考え方に対して地域で検討 ⇒ 要望書を提出することになった
第3回 (令和5年3月6日)	<ul style="list-style-type: none"> ・跡地利用に係る要望書の内容調整 ⇒ 3月10日に要望書を市に提出した
第4回 (令和5年3月28日)	<ul style="list-style-type: none"> ・要望書に対して市から回答書の説明 ⇒ 市の考えに賛成することになった
第5回 (令和5年5月30日)	<ul style="list-style-type: none"> ・会則の変更について ⇒ 副委員長を1名から4名に変更 <ul style="list-style-type: none"> 大野中地区まちづくり会議代表1名 大野中地区自治会連合会代表3名 ・(仮称)南部学校給食センターの多目的室について（市から説明） ⇒ 夜間や休日・祝日の利用を可能とするよう意見
第6回 (令和5年10月30日)	<ul style="list-style-type: none"> ・旧東清掃事業所解体事業について ⇒ 交通整理や作業車が旧道を使わないことなどを求めた ・(仮称)南部学校給食センターの多目的室に係る要求水準書(案)について ⇒ 自治会や民児協などが多目的室を使用する際の減免などを求めた
第7回 (令和6年10月22日) ※予定	<ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)古淵鶴野森公園多目的広場の再整備について

【参考・市に対する地域要望の経過】

提出日	提出者	主な要望内容
平成26年 3月13日	大野中地区まちづくり会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公民館の建替移転 ・ 高齢者の交流と学びの施設の設置 ・ スポーツ施設の設置 ・ 多目的広場の設置 ・ 防災、災害対策の拠点機能
平成31年 3月22日	大野中地区自治会連合会・ 古淵駅周辺地区まちづくり協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 早期解体と土壌調査 ・ 跡地利用への地元意見の反映
令和4年 3月4日	大野中地区まちづくり会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共用地としての存続 ・ 芝生の多目的広場の設置
令和5年 3月10日	旧東清掃事業所跡地に係る地域住 民検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多目的室の設置等 ・ 芝生の多目的広場の設置等 ・ 防災機能の整備・拡充 ・ 周辺道路等の整備 ・ バイパス等の整備

【参考・位置図】 ※第1回委員会時の市配布資料から抜粋



土地面積 約 21,800 m²

用途地域 準工業地域、第1種住居地域

令和6年度 まちづくり会議日程表【委員用】

日付	時間	会場	会議	主な内容
令和6年 4月18日(木)	19時～	大野中公民館 大会議室	第1回 全体会議	・懇談会のテーマに基づく検討(グループ討議)
令和6年 7月18日(木)	19時～	大野中公民館 大会議室	第2回 全体会議	・懇談会のテーマに基づく検討(全体討議①) ・懇談会の役割の確認 など
令和6年 9月19日(木)	19時～	大野中公民館 大会議室	第3回 全体会議	・懇談会のテーマに基づく検討(最終確認)
★ 令和6年12月11日(水)	18時～	大野中公民館 大会議室	大野中地区まちづくりを考える懇談会	懇談会開催 テーマ「高齢化に伴う買い物支援と移動手段の確保について」
令和6年 12月17日(火)	19時～	大野中公民館 大会議室	第4回 全体会議	・懇談会振り返り ・次年度懇談会のテーマ検討① など
12月17日(火)の第4回全体会は中止				
令和7年 2月6日(木)	19時～	大野中公民館 大会議室	第4回 全体会議	・次年度懇談会のテーマ検討 など

※変更がある場合は、随時ご連絡いたします。